

五十の山

蕎麦粒山

標高 1472.9m

山行実施日

2016年5月3日(火)晴れ

メンバー

H川(L)、GK(SL)、K坂

放射線量

測定地点◎山頂
値 _____

測定地点◎1,500m
値 _____
計器 _____

今回は東京都側の鳥屋戸尾根から蕎麦粒山を登り、埼玉県側の仙元尾根を横断する破線ルートを選んだ。歩行時間が長く最終バスに間に合うか心配しながらの計画になってしまった。

奥多摩駅7時27分発のバスに乗り、川乗橋で下車。たくさんの登山者が降りたが、皆、川苔山に向かい蕎麦粒山は私たちだけ。

バス停のゲート脇を通りすぐのカブミラーの所から取付く。小さく蕎麦粒山と書かれた看板がありすぐわかる。破線ルートだが、踏み後もしつかりして迷うことはない。すぐに急登が始まり汗だくになる。

40分位で自然林になり新緑で気持ちが良い。ひたすら登りだが、ツツジやオオカメノキなどの花を楽しみながらいいペースで高度をかせぐ。急登が続く中、笹ノ岩山に到着。ここからは少し緩やかになり、登り下りを繰り返して松岩ノ頭へ。

三ツドツケや、川苔山、本仁田山がすぐ近くに見える。傾斜がだんだん急になり斜面を登り切ると道標のある分岐に出た。

蕎麦粒山までの最後の急登、岩が見えてきてそこが頂上だった。11時40分到着。2名の先客がいた。記念写真を撮ってもらい休憩をする。エスケープルートも考えていたが、予定通りのコースを下る。いったん分岐に戻り、仙元峠に向かう。

仙元峠には祠があり、ここから急な仙元尾根を下る。大櫓から尾根を外れて右下に降りるのだが、そのまま尾根上を進んでしまった。GKさんに指摘され、斜面を降り偵察してくれ正規のルートに戻れた。GKさんありがとう。

仙元尾根は、ほとんど植林なので暗く、そして植林関係のテープがたくさん付いていた。

送電鉄塔を3回通過するが、最初の鉄塔近くで昼寝をしていて起き上

がった男性にびっくり！熊のフンではないかと話したばかりだったからだ。相手の男性も「人に会うと思わなかった」と驚いていた。今回会ったのは、頂上にいた二人とこの男性だけだった。

最後の急坂をジグザグに降りて行くと、木の階段が現れ大日堂に下山。橋を渡り右に行くとバス停とトイレがある。15時着。心配した最終バスまで1時間も前に下山する事ができホッとしました。無事、西武秩父駅と秩父駅からそれぞれ帰宅。

H川 記



コースタイム

奥多摩駅バス 7:27-川乗橋 7:48
~笹ノ岩山 10:04~松岩ノ頭
10:31~蕎麦粒山 11:40 11:55
~仙元峠 12:16~間違った地点
1161m 12:54~合流地点 1055m
13:17~大日堂 14:53~浦山大
日堂バス停 14:57 16:00-16:
25 西武秩父駅・秩父駅